

令和元年度 個人積算線量測定  
小中学生の第3回測定結果を  
お知らせします



ターゲット 3.9

令和2年3月13日  
郡山市教育委員会  
学校教育部学校管理課  
担当：野田 昌秀

TEL：924-3421

SDGs ターゲット 3.9 「大気の汚染による疾病件数を大幅に減少させる」

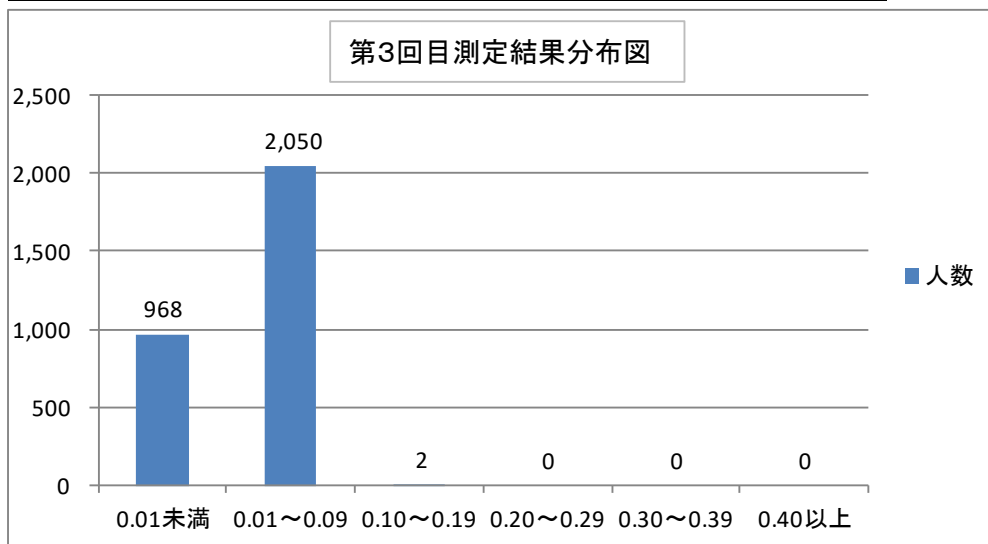
小中学生を対象とした令和元年度第3回個人積算線量計測定結果は次のとおりです。

なお、測定結果については、郡山市原子力災害対策アドバイザーの方々から、測定者全員が「健康に影響を与えるような数値ではない」とする専門的な見解をいただいております。

- 1 測定概要 (1) 測定者数 3,020人
- (2) 測定対象期間 令和元年11月7日(木)～令和2年1月15日(水) 70日間
- (3) その他 測定結果の数値は、測定対象期間の自然放射線被ばく相当量 0.12mSvを除いた数値です。

2 測定結果

|          | 測定値(70日間) | 年間推計値  |
|----------|-----------|--------|
| 最高値(mSv) | 0.13      | 0.68   |
| 最低値(mSv) | 0.01未満    | 0.05未満 |
| 平均値(mSv) | 0.02      | 0.10   |



(参考：年間推計値)

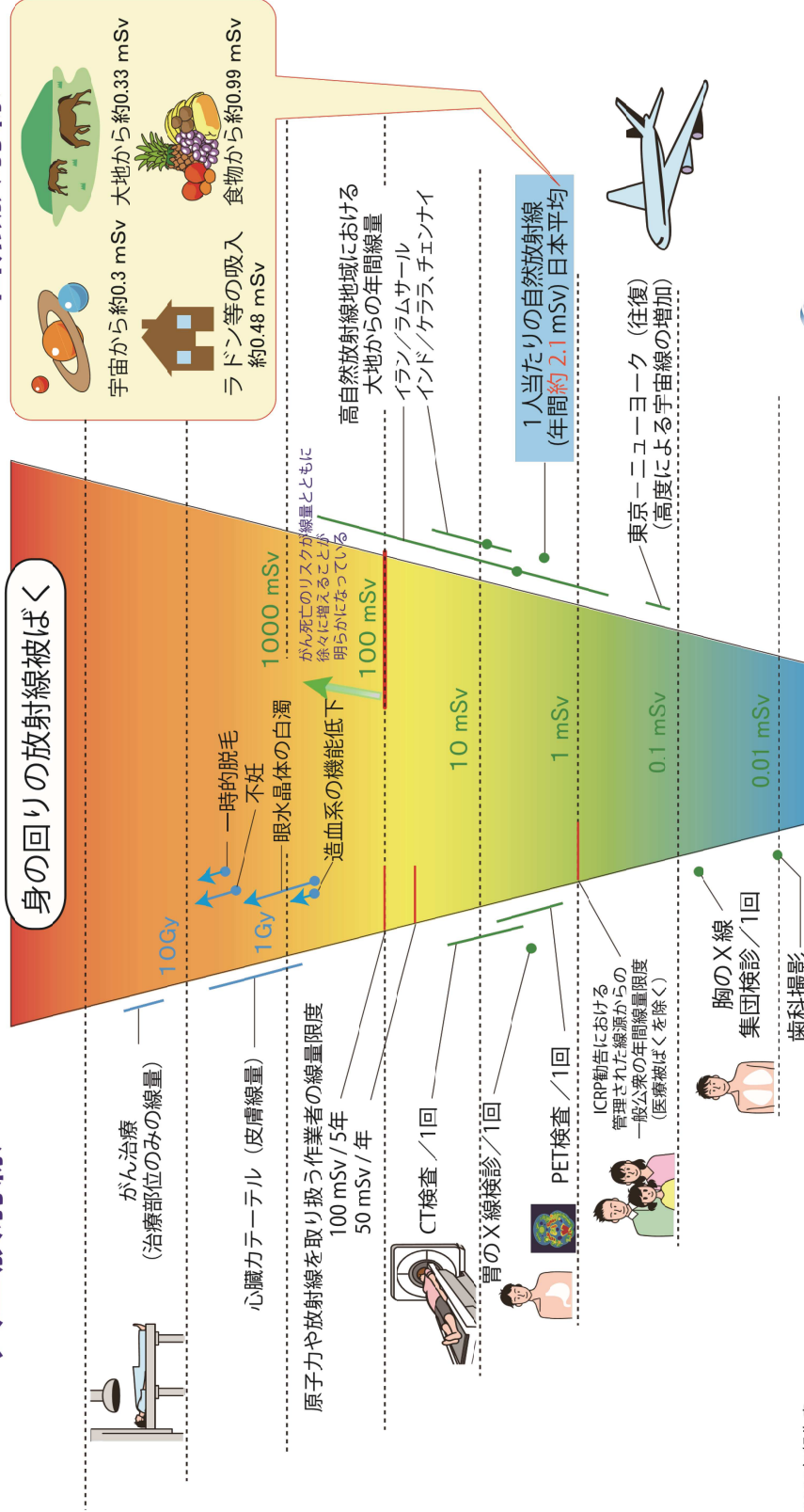
| mSv | 1未満     | 1以上2未満 | 2以上3未満 | 3以上   | 合計      |
|-----|---------|--------|--------|-------|---------|
| 人数  | 3,020人  | 0人     | 0人     | 0人    | 3,020人  |
| 割合  | 100.00% | 0.00%  | 0.00%  | 0.00% | 100.00% |

※ 放射線被ばくについては、裏面の資料を参考願います。

# 放射線被ばくの早見図

## 人工放射線

## 自然放射線



- ・ UNSCEAR 2008年報告書
- ・ ICRP 2007年勧告
- ・ 日本放射線技術師会医療被ばくガイドライン
- ・ 新版 生活環境放射線 (国民線量の算定) などにより、放医研が作成 (2013年5月)

**【ご注意】**

- 1) 数値は有効数字などを考慮した概数です。
- 2) 目盛 (点線) は対数表示になっていません。目盛がひとつ上がる度に10倍となります。
- 3) この図は、引用している情報が更新された場合変更される場合があります。



QST 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所

<http://www.qst.go.jp>



Ver 180516